

特集 障がいのある人が自分らしく輝ける社会に

障がいのある人が社会活動に積極的に参加できる社会を実現するための支援に「生活介護」「就労継続支援」「就労移行支援」があります。今回は、これらの中から市内の事業所2つを紹介します。一緒に「自分らしく輝く」ことを考えていきませんか。

問 障がい福祉課 TEL (31)3711・FAX (31)2037

(合)あおい 就労継続支援 A型 aoi

合同会社あおい



お問い合わせ TEL (31)0166 〒523-0033 日吉野町 775-9

「[]」で働いている間は、自分が障がい者であることを忘れられる。利用者にごう言われたときは、本当にうれしかったですね。社会には目には見えないバリアが障がいとなって苦しんでいる人がたくさんいます。周りから理解され、力を発揮し、自分に自信を持つ。そんな場所を、A型という制度を活用しながら形にしていきたいと考えていますし、利用者も、ぜひ私たちが活用してほしいです。その積み重ねが、それぞれが支えあい、誰もが生きやすい「共生社会」を実現していくことにつながると思っています。

3 「共生社会」を目指して

私たちの事業所には10代から50代までの16人の利用者がいますが、他にも正社員、パート、バイト、短期バイトがあり、常に人の流動性があります。また、ここでは障がいの有無で仕事内容が大きく変わるわけではありません。このようなフラットな関係が、逆に温かい空気感を育んでいます。

2 フラットな関係で築く空気感

私たちの事業所で特徴的なのは、買い出し、調理、販売、配達、在庫・売上管理までを、可能な範囲で一人ひとりの「やりたいこと」に合わせて働いていることです。その他にも、「時給をあげてほしい」と言われたら、単に「できない」と言うのではなく、その気持ちを尊重し、一般就労を選択肢の一つとして示しています。「欲」は人間なら誰もが持つ感情です。自分に自信が付いた証拠でもあります。その気持ちを摘んでしまつては、人は成長できません。

という関係ではなく、同じ現場で、同じ方向を向いて働く仲間として関わりたい。そのための具体的な形がお弁当事業です。

＼ 毎日 350 ～ 400 食！ /

お弁当が皆さんに届くまで♪

01 当日仕込み



フライ・ごはんなどは当日の午前6時から調理。早番の人が担当です。

02 盛り付け



午前8時から、遅番の人も合流。副菜を盛っていきます。

03 配達



午前9時30分～正午の間に、利用者と職員が皆さんにお弁当を届けに行きます。

04 前日仕込み



そうじ



カップ盛り



配達以外の人は、次の日のお弁当の副菜作り、カップ盛り、そうじなどを、それぞれ協力しながら行います。

05 高齢者向け弁当の製造と配達



高齢者向けに夕食のお弁当も作っています。当日調理＆当日配達です。

1月はドラマ撮影現場にもお弁当をお届けしました！

みんなで協力して作るお弁当は
おいしさ&思いやり満点！



管理者/サービス管理責任者
おおた 大田 真さん

思いも一緒に詰め込んだ、優しく温かいお弁当
a o i のお弁当箱の中には、食材以上のものが詰まっています。「このまちで、誰かの役に立つ仕事がしたい」という気持ちです。
そう話してくれたのは、就労継続支援A型事業所 a o i の管理者の大田さん。もともとは日本料理店を営んでいたオーナーが、「福祉支援をしたい、何か自分たちができることはないか」と考え、令和5年10月に「お弁当事業」を軸にA型事業所をスタートさせました。

1 「作業」ではなく「仕事」を
私たちが大切にしていることは、「福祉っぽくない支援」です。障がいのある人だって、地域の人たちを支える仕事ができる。「福祉だから」「障がいがあるから」という理由で、その人の可能性や役割が限定されてしまう現状の社会に、少しでも選択肢を増やしたいと考えています。本来、人にはそれぞれ強みがあり、やりたいことがあり、社会の中で役に立ちたいという気持ちがあります。しかし、福祉の枠組みの中では、それが「作業」として扱われてしまう場面も少なくありません。私たちは、福祉でありながら、仕事として成立する場所をつくりたい。支援される側・する側

ワークステーションヴォーリスのいいところ♪

01 多様な訓練内容！ 職場定着率は94%

人によって得意なこと・苦手なことは違いますが、ここでは一通り訓練します。思いがけない得意なことが見つかるかも？

訓練内容例：企業製品組立作業、郵便物仕分け、ピッキング、PCデータ入力、介護実務訓練など

02 ジム併設で体も気分もすっきり



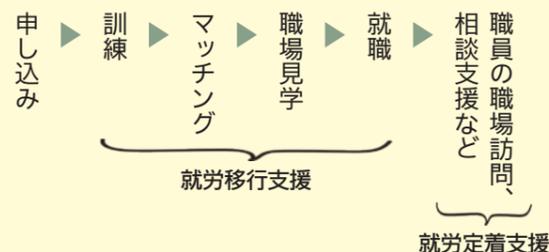
午前訓練後の30分は体づくりの時間。張り詰めた気持ちも和らげます。

03 生き物に癒やされる



金魚やウーパールーパーなど、小さい生き物のお世話もしています。疲れた時は、彼らを見てリフレッシュ！

申し込み後の流れ



Tさん (男性)

ここに来て本当によかったと思っています。来る前は緊張していましたが、支援員さんが優しく話しかけてくれて、リラックスできるようになりました。就労したくても、自分に自信がなかったり、スキルがなかったりで緊張している人でも、「大丈夫」だと伝えたいです。

利用者さんに 聞いてみました



Yさん (女性)

さまざまな仕事について学んでから就職しようと、養護学校卒業後にここへ来ました。すごくアットホームな雰囲気、皆さんに何でも相談できるし、助けてもらえます。部品を組み立てるような細かい作業が得意で、将来的にはスーパーの陳列などをやりたいですね。

事業所は、年齢や心身の状態などから選択できる福祉サービスです

	雇用契約	賃金形態	平均月収	対象	利用期間	労働法規	働き方
生活介護	-	なし ※例外あり	-	常時介護を必要とする65歳未満(または継続利用)の人	制限なし	-	介護をうけながら、創作的活動、生産活動を行う
就労継続支援B型	×	工賃	約1.5~2万円	一般企業やA型での就労が難しい人、自分のペースで働きたい人	制限なし	×	体調や生活リズムに合わせて、比較的柔軟に働く
就労継続支援A型	○	給与	約8~12万円	一般企業での就労は難しいが、雇用契約に基づく一定の就労が可能な65歳未満の人	雇用契約に基づく	○	週3~5日、1日4時間程度の勤務が主流
就労移行支援	-	なし ※例外あり	-	一般企業への就職を希望する、65歳未満の人	原則2年間	-	実際の経済活動はなく、就労の訓練を行う

今回ご紹介した以外にも市内には多くの事業所があります。ご相談などがあれば、お気軽に当課まで問い合わせください。

(公財) 近江兄弟社 ワークステーション ヴォーリス 就労移行支援事業・就労定着支援事業



お問い合わせ TEL (33)7720 〒523-0806 北之庄町492



「働きたい」をあきらめない。 自立への一歩

ワークステーションヴォーリスは、障がいのある人が一般企業への就職を目指し、働くための訓練から就職後の定着までを一貫して支援する福祉事業所です。

令和4年に病院が移転し、既存の施設を活用しようと「ヴォーリス・メモリアル・ヴィレッジ構想」の第1弾として、令和5年から開設しました。医療・介護分野だけでなく、障がい者との共生社会を目指し、自立支援に重点を置いた事業所です。今回は、これまで医療福祉に長く携わってきたという向きさんにお話を伺いました。

1 隣人愛の心

小児医療で障がい児を受け持ち、訪問看護を行っていたことがあります。働く中で、「この子たちが大人になった時、自立した生活を送ることができるのか」「地域の理解はあるのか」など、さまざまなことを考えるようになりました。もちろん障がいの程度によることは分かっていますが、一律に働く場所を限定するのではなく、自立したいと考えている全ての障がい者の就労を支援したい。「隣人愛の心」で、困っている人に手を差し伸べたい。人情的というおせっかいというか、近江兄弟社全体にも言えるかもしれませんが、ヴォーリスの気質の気持から始めた事業です。

2 一般就労という生き方につなぐ

働くことに不安を抱える人に対し、生活リズムの安定、コミュニケーション力の向上、仕事に必要な基本的なスキルの

3 安心できる居場所

ここに来て「自分にはこんなことができると」「自分の人生が変わった」と話してくれる利用者があります。卒業した利用者もステーションに来て、頑張りを見せてくれたり、息抜きしたり、イベントのボランティアをやってくれたりしています。職員一同の励みになるとともに、チャレンジしたい人がチャンスを掴める支援をしたいという思いも強くなります。願わくば、地域社会の理解と自立心を持った人たちに、将来のことを見据えた支援が広がり、この事業が広がればうれしいです。



管理者/生活支援員
向 美保さん